

一 次の語の活用表の空欄を埋め、表を完成させなさい。

基本形	白	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	假定形	命令形
さわやかだ	しろ	さわやか	しろ	くかつ	だ	な	なら	○
			だろ	にでだつ				○

二 次の文章の中にある形容詞すべてに―線を書き、形容動詞すべてには||線を書きなさい。

ゴールデンウィークは水族館に行った。イルカショーのイルカの回転ジャンプは  
 すばらしく、見事だった。いちばんかわいかったのはペンギンである。ペンギンのエサやり  
 タイムでは、子どもたちがペンギンに魚をやった。魚はアジで、トングではさんでペン  
 ギンの口に持っていくのだが、子どもにはむずかしからう。なかなかうまくあげられず、  
 ペンギンはバタバタと暴れ、不満な様子だった。だが、子どもにとってはそんな体験も  
 有意義であっただろう。 ※トング：食品をはさむ道具

三 次の文の―線部と文法的に同じ働きの「ない」をあとのア～オの中から選び、記号に○をつけなさい。

・私には芸術家になれるようなセンスはない。  
 形容詞(存在しないという意味をもつ)

ア 約束を破らないと決めたから、何があっても約束を守ります。  
 助動詞「ない」(付属語)

イ もう迷っている時間などあまりないのはわかっている。  
 形容詞(存在しない)  
 ウ 君が思っているほどこの数学の問題は難しくない。  
 形式形容詞

エ 今日は月曜日で、図書館閉館日なので本は借りにいけません。  
 助動詞「ない」(付属語)  
 オ いい天気でないのです、ベランダに洗濯を干すのはやめておこう。  
 形式形容詞

四 次にあげる漢字に送り仮名をつけて、指定された品詞の終止形を書きなさい。(例)を参考にしなさい。

(例) 形容動詞→冷(たい)

- ① 形容詞→暖(かい)
- ② 形容動詞→暖(かだ)
- ③ 形容詞→楽(しい)
- ④ 動詞→楽(しむ)
- ⑤ 形容詞→軽(い)
- ⑥ 形容動詞→軽(やかだ)

